

Press Release

特定非営利活動法人 Save the Beach
楽天株式会社**NPO 法人 Save the Beach と楽天、福島県相馬市にて子供向けスポーツ体験プログラムを開始**- 子供たちへの運動機会提供を目的に、屋内スポーツ施設「相馬こどもドーム」で展開 -http://corp.rakuten.co.jp/csr/sports/soma_kidsdome/

特定非営利活動（NPO）法人 Save the Beach（所在地：東京都江東区、理事長：西村 晃一、以下「Save the Beach」）と楽天株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役会長兼社長：三木谷 浩史、以下「楽天」）は、福島県在住の子供たちを対象に、屋内スポーツ施設「相馬こどもドーム（※1）」における、スポーツ体験プログラム「Challenge Forever in 相馬」（※2）を開始いたします。

「Challenge Forever in 相馬」は、「相馬こどもドーム」において、様々なスポーツのトップアスリートの直接指導により、子供たちにスポーツの楽しさを伝える体験型のプログラムです。本プログラムの第一弾として、本年3月14日（土）に子供たちがバレーボール、トランポリン、ライフセービングを体験できるイベントを開催します。当日は、福島県在住の小学生約120名が参加予定で、Save the Beach 理事長である西村 晃一（プロビーチバレーボール選手）のほか、菅山 かおる（プロビーチバレーボール選手）、中田 大輔（プロトランポリン競技選手）、飯沼 誠司（プロライフセーバー）といったトップアスリートが子供たちに実技指導を行います。

Save the Beach は、2010年より知的障がいを持つ子供たちで構成されるバレーボールチームの育成を行っています。その中で、子供たちがスポーツをすることで、心が安定し、豊かになることを実感したことから、より多くの子供たちにスポーツ体験の機会を提供することを模索していました。一方、楽天は、東北楽天ゴールデンイーグルスを運営する株式会社楽天野球団が中心となって設立した団体「屋内スポーツ施設建設募金団体」が、昨年12月に福島県相馬市に寄贈した「相馬こどもドーム」を活用した、子供向けの屋内スポーツ体験プログラムの実施を検討していました。このような背景から、子供たちへの運動機会の提供を検討していた両者が、「相馬こどもドーム」において「Challenge Forever in 相馬」を実施することになりました。

また、本プログラムでは今回を含め、毎回20社以上の地元企業から後援をいただくことになっており、現地で活動する一般社団法人 Bridge for Fukushima のコーディネートによる福島大学の学生ボランティア団体も継続的に参加いただける予定です。Save the Beach と楽天は、今後も本プログラムの一環として、「相馬こどもドーム」においてトップアスリートの指導が受けられる様々なスポーツ体験の機会を子供たちに提供いたします。本プログラムが、子供たちが自立心や表現力を養い、将来像を描く一助になることを期待しています。

■□■ 「Challenge Forever in 相馬」概要 ■□■

■第一回イベント開催日時： 2015年3月14日（土）午前10:00～午後12:30

■会 場： 相馬こどもドーム

〒976-0005 福島県相馬市光陽4丁目2-5（相馬光陽ソフトボール場駐車場内）

■主 催： 特定非営利活動法人 Save the Beach

■共 催： 楽天株式会社

■当日のプログラム（予定）：

(1) オープニングセレモニー

・ご挨拶：

主催者 特定非営利活動法人 Save the Beach 理事長 西村 晃一（にしむら こういち）

ご来賓 福島県相馬市 市長 立谷 秀清（たちや ひできよ）

・当日プログラムの説明

・講師紹介

・講師挨拶： 西村 晃一、菅山 かおる、中田 大輔、飯沼 誠司

・講師によるデモンストレーション（トランポリン、人工呼吸、バレーボール）（予定）

(2) 子供たちへのスポーツ指導

「バレーボール」「ライフセービング」「トランポリン」それぞれで実施（各30分）

(3) 質疑応答

(4) 閉会式

・講師による総評

・記念撮影

・子供たち、ご来賓お見送り

以上

（※1）「相馬こどもドーム」は、株式会社楽天野球団が中心となって設立した団体「屋内スポーツ施設建設募金団体」が、福島の復興・再生のお手伝いのため、子供たちが、野球をはじめとするスポーツを、安全に、そして純粋に楽しむ場をつくりたいという想いのもと2014年3月より募金活動をスタートし、全国よりのべ2万件近いご寄附をいただき同年12月に完成しました。この施設は、震災以降、屋外でのびのびと遊ぶ機会が少なくなっている子供たちの心身の健康を育むため、福島を愛し、心を寄せるすべての人々の力を結集し、地域のシンボルとなり得る場所となることを願っています。

（※2）「Challenge Forever」：バレーボール元日本代表である西村 晃一氏が長崎県の知的障がいの子供たちを、スポーツを通して支援するプロジェクトです。「相馬こどもドーム」の完成により、場所を相馬市に移し活動を続けていく予定です。